

日本経済政策学会ニュースレター

No. 13

1999

目 次

◎会長あいさつ	1	◎名簿・選挙関係決算書	19
◎総会議事録	2	◎全国大会・部会研究会のご案内	19
◎学会役員	4	◎日本学術会議シンポジウム	21
◎会員状況	9	◎研究助成・奨学金のお知らせ	22
◎平成 10 年度決算書	17	◎本部事務局からの連絡事項	23
◎平成 11 年度予算書	18	◎本部・部会事務局連絡先	24

ごあいさつ

会長 横井 弘美

皆様からのご協力をえて、第 56 回全国大会を盛大裡に終えることができました。心から感謝申し上げます。あわせて、一年にも及ぶご準備に時間と労力を惜しまれなかつた東海大学と関東部会の関係者の方々に、厚く御礼申し上げます。

先のことと思っていました 21 世紀がもう目の前にきました。「コンピュータ 2000 年問題」などを耳にしますと、それが実感として迫ってきます。まさに、日本は、今、経済、政治、社会のあらゆる面で大きな転換点に立っています。アメリカやドイツなどと比べて、政策発動のタイミングといい、実践レベルでの政策運営能力に差があるとの思いを否めません。それだけに政策学者の果たすべき役割は大きくなってきたいるのではないでしょうか。

本学会は、1993(平成 5)年に慶應義塾大学で開催された第 50 回全国大会以来、21 世紀に向けて日本の社会経済システムの展望と再構築をめざし、さらにそうした方向で経済政策の有効性を吟味し、新しい政策原理を確立するといった視点で、共通論題のテーマを設定してきました。本学会での報告と討議で琢磨された学問的蓄積は、まさしく「日本の経済政策学」と言えましょう。次回は、沖縄に場所を移しての全国大会です。ふるってご参加ください。

日本経済政策学会総会議事録

日 時：平成 11 年 5 月 28 日（土） 13:00～14:00

場 所：東海大学湘南校舎 8 号館 4 階 8-401 教室

1. 総会議長選出

加藤壽延常務理事（副会長）を選んだ。

2. 報告事項

(1) 本部会務報告

横井弘美会長より、以下の件について報告があった。

- ①会員状況の件（資料 1 参照）
- ②学会ニュースレター No.12 を発行した。
- ③新会員名簿を昨年 7 月に配布した。
- ④日本学術会議第 18 期会員の選出に係わる団体登録を済ませた。
- ⑤イ. 日本経済学会連合第 18 期役員が決まった。

推薦理事：柏崎利之輔常務理事

評議員：加藤壽延、西野萬里各副会長（以上本学会から）

理事：植草益常務理事（他学会からの推薦）

ロ. 「英文年報」21 号（2001 年）に関して、川野辺裕幸本部幹事に編集委員と執筆を依頼した。

(2) 各部会報告

議長より、学会年報第 47 号の「学会記事」を参照してほしい旨の報告があった。

(3) 各委員会報告

①組織委員会：特になし。

②出版編集委員会：

イ. 近江谷幸一委員長より、年報第 47 号が発行されたこと、および第 48 号に次の 4 篇を書評対象に選定した旨の報告があった。

西野萬里『法人税の経済分析－租税転嫁・帰着－』東洋経済新報社

長峰純一『公共選択と地方分権』勁草書房

石川祐三『地方財政論－地域間競争と財政調整－』高木書房

福岡克也『エコロジー経済学－生態系の管理と再生戦略－』有斐閣

ロ. また、佐々木實雄理事に年報編集者（サブ）を依頼した。

③国際交流委員会：特になし。

4. 協議事項

(1) 新入会員承認の件

会長より本年度の入会申込者について説明があり、これを承認した（資料2参照）。

(2) 会員名簿・選挙資金積立金に関する決算の件

小林甲一本部幹事より、「名簿・選挙関係決算書」（資料3参照）について説明があり、次に西田稔会計監事より会計監査報告があり、これを承認した。

(3) 平成10年度決算の件

小林甲一本部幹事より、「平成10年度決算書」（資料4参照）について説明があり、次に西田稔会計監事より会計監査報告があり、これを承認した。

(4) 平成11年度予算の件

小林甲一本部幹事より、「平成11年度予算案」（資料5参照）について説明があり、これを承認した。

(5) 名誉会員推薦の件

会長より故佐藤芳雄氏の名誉会員への推薦があり、これを承認した。

(6) 役員交代の件（資料3参照）

①次の本部幹事の交代について承認した。

守屋基明（関西大）→廣江満郎（関西大）

②次の部会幹事の交代を承認した。

藪田雅弘（福岡大）→宮本昌典（福岡大）

(7) 明年度全国大会の件

第57回大会は、平成12年5月27日（土）と28日（日）に、沖縄国際大学において開催することを承認した。これにともない、開催校を代表して宮城辰男常務理事と比嘉堅大会準備委員長より挨拶と説明があった。また、会長より、開催校の意向を受けて、大会前日の5月26日（金）に、地元マスコミ・財界が加わっての特別シンポジウムを共催したいとの提案があり、これを承認した。

以上

学会役員

[50音順(〔歴代会長〕〔理事〕を除く)]

歴代会長

山中篤太郎(代表理事) 加藤 寛(初代会長) 新野幸次郎(第2代会長)
藤井 隆(第3代会長) 柏崎利之輔(第4代会長) 野尻 武敏(第5代会長)
植草 益(第6代会長)

名誉会員

板垣 與一 伊東 正則 気賀 健三 小島 清 小松 雅雄
中村秀一郎 野田 稔 藤井 茂 松浦 茂治 本吉 敬治

伊東 岱吉(平8逝去) 磯部 喜一(昭62逝去) 梅田 正勝(昭62逝去)
熊谷 尚夫(平9逝去) 佐藤 芳雄(平10逝去) 田村 泰夫(平9逝去)
藤田 敬三(昭60逝去) 松尾 弘(平7逝去)

会長

横井 弘美

副会長

加藤 壽延 施 昭雄 西野 萬里 丸谷 冷史

常務理事

[関東部会]

植草 益(東洋大) 近江谷幸一(日本大) 柏崎利之輔(早稲田大)
加藤 壽延(亜細亜大) 加藤 寛(千葉商科大) 黒川 和美(法政大)
五井 一雄(中央大) 西野 萬里(明治大) 藤井 隆(立正大)
丸尾 直美(日本大) 水野 朝夫(中央大) 橫山 彰(中央大)
吉田徳三郎(日本大) (計13名)

[中部部会]

斎藤 昊(愛知学院大) 真継 隆(名古屋大) 横井 弘美(名古屋学院大)
(計3名)

[関西部会]

郡寫 孝 (同志社大) 小西 唯雄 (大阪学院大) 新庄 浩二 (神戸大)
鈴木多加史 (関西学院大) 新野幸次郎 (神戸大) 野尻 武敏 (大阪学院大)
丸谷 治史 (神戸大)

(計 7名)

[西日本部会]

施 昭雄 (福岡大) 宮城 辰男 (沖縄国際大)

(計 2名)

(合計 25名)

会計監事

神野 直彦 (東京大) 西田 稔 (関西学院大)

委員会

組織委員会 (全国選挙管理委員会 を兼ねる)	委員長 横山 彰 委員 伊藤 公一 杉野 元亮	顧問 吉田徳三郎 香川 敏幸 田中 康秀	酒井 邦雄 福島 久一
地方選挙管理委員会	関東部会委員長 香川 敏幸 中部部会委員長 酒井 邦雄 関西部会委員長 田中 康秀 西日本部会委員長 杉野 元亮	+ 委員 (部会幹事) + 委員 (部会幹事) + 委員 (部会幹事) + 委員 (部会幹事)	
出版編集委員会	委員長 近江谷幸一		
国際交流委員会	委員長 黒川 和美		

理事 (所属機関 50 音順)

[関東部会]

大谷登士雄 (青山学院大)	熊谷 彰矩 (青山学院大)	荻野 道雄 (亜細亜大)
名取 昭弘 (亜細亜大)	石井 敏 (桜美林大)	清水 嘉治 (神奈川大)
富山 和夫 (関東学院大)	羽田 亨 (関東学園大)	藤岡 明房 (敬愛大)
井手 秀樹 (慶應大)	大村 達彌 (慶應大)	山田 太門 (慶應大)
瀬野 隆 (国士館大)	石井 啓雄 (駒澤大)	片山 泰輔 (三和総合研究所)
佐々木實雄 (秀明大)	上山 邦雄 (城西大)	安田信之助 (城西大)
吉家 清次 (専修大)	鶴田 俊正 (専修大)	岡村 宗二 (大東文化大)
長谷川秀男 (高崎経済大)	影山 喬一 (千葉商科大)	小林 惟司 (千葉商科大)
篠塚 慎吾 (千葉商科大)	大淵 寛 (中央大)	栗林 世 (中央大)
田中 廣滋 (中央大)	横山 彰 (中央大)	安田八十五 (筑波大)
伊藤 善市 (帝京大)	島 和俊 (東海大)	永山 泰彦 (東海大)
神野 直彦 (東京大)	手塚 真 (東京経済大)	大岩雄次郎 (東京国際大)
倉井 武夫 (東京国際大)	山崎 和郎 (東北学院大)	小畠米清弘 (東洋大)
高橋 利雄 (日本大)	中山 靖夫 (日本大)	長谷川啓之 (日本大)
福島 久一 (日本大)	寺西 俊一 (一橋大)	永井 進 (法政大)

増田 寿男	(法政大)	大沼 盛男	(北海学園大)	馬場 孝一	(明海大)
後藤昭八郎	(明治大)	毛馬内勇士	(明治大)	国本 和孝	(明治学院大)
中内 清人	(立教大)	鈴木 幸夫	(麗澤大)	諫訪 貞夫	(早稻田大)
田村 正勝	(早稻田大)	和田 穎一	(早稻田大)		

(計 56 名)

[中部部会]

斎藤 昊	(愛知学院大)	磯村 孝志	(愛知学院大)	梅下 隆芳	(愛知教育大)
柿内 正徳	(市邨学園短大)	佐々木雅幸	(金沢大)	木村 隆之	(岐阜経済大)
寺村 泰	(静岡大)	山村 學	(静岡産業大)	梶山 孝金	(梶山女学園大)
角本 伸晃	(高岡法科大)	沈 晚燮	(中京大)	山崎 匠毅	(長野大)
眞継 隆	(名古屋大)	千田 純一	(名古屋大)	小林 甲一	(名古屋学院大)
横井 弘美	(名古屋学院大)	中尾 光昭	(名古屋商科大)	根津 永二	(名古屋市立大)
水谷 重秋	(南山大)	寺本 博美	(松阪大)	渡辺 健爾	(三重大)
有田 辰男	(名城大)	大西 幹弘	(名城大)		

(計 23 名)

[関西部会]

神 隆行	(大阪学院大)	丹羽 春喜	(大阪学院大)	二宮 正司	(大阪経済大)
森田 寿一	(大阪経済大)	東郷 久	(大阪経済法科大)	西岡 敦明	(大阪産業大)
豊山 宗洋	(大阪商業大)	宮本 勝浩	(大阪府立大)	遠山 嘉博	(追手門学院大)
喜田栄次郎	(岡山商科大)	大西 秀典	(尾道短大)	田中 充	(関西大)
守谷 基明	(関西大)	安喜 博彦	(関西大)	池田 勝彦	(関西学院大)
土井 教之	(関西学院大)	西村 周三	(京都大)	内山 隆夫	(京都学園大)
柿野 欽吾	(京都産業大)	小林 一三	(京都産業大)	桜井 等至	(近畿大)
衣本 篤彦	(近畿大)	古結 昭和	(高知大)	岸本 哲也	(神戸大)
福田 豪	(神戸大)	山口三十四	(神戸大)	夏目 隆	(神戸学院大)
林 忠吉	(神戸国際大)	北野 正一	(神戸商科大)	瀬尾英巳子	(摂南大)
清川 義友	(同志社大)	郡嶋 孝	(同志社大)	二村 重博	(同志社大)
奥村 茂次	(奈良産業大)	小林 大造	(姫路獨協大)	松水 征夫	(広島大)
櫻本 功	(広島市立大)	大政 憲一	(広島経済大)	厚母 浩	(広島経済大)
日隈 健士	(広島修道大)	川井 悟	(福山大)	青野 勝広	(松山大)
津田 直則	(桃山学院大)	松川 周二	(立命館大)	宮永 昌男	(龍谷大)
衣笠 達夫	(流通科学大)				

(計 46 名)

[西日本部会]

児島 賢治	(大分大)	高良 有政	(沖縄大)	比嘉 堅	(沖縄国際大)
外間 安益	(鹿児島経済大)	三輪 俊和	(北九州大)	大住 圭介	(九州大)
末永 勝昭	(九州共立大)	杉野 元亮	(九州共立大)	山本 盤男	(九州産業大)
鈴木 武	(久留米大)	原田三喜雄	(西南学院大)	本田 廣實	(第一経済大)
田中 善典	(中九州短大)	市川 芳郎	(日本文理大)	今泉 博国	(福岡大)

水谷 守男 (福岡大) 古賀 昭典 (宮崎産業経営大) 塚田 広人 (山口大)
大城 常夫 (琉球大)

(計 19名)
(合計 144名)

本部幹事

[関東部会]

伊藤 公一 (千葉商科大)	植村 利男 (亜細亜大)	大村 達彌 (慶應大)
香川 敏幸 (慶應大)	上沼 正明 (早稲田大)	川野辺裕幸 (東海大)
熊谷 彰矩 (青山学院大)	小茹米清弘 (東洋大)	佐々木實雄 (秀明大)
田村 正勝 (早稲田大)	中野 守 (中央大)	原田 博夫 (専修大)
福島 久一 (日本大)	福宮 賢一 (明治大)	松原 聰 (東洋大)

(計 15名)

[中部部会]

梅下 隆芳 (愛知教育大)	大西 幹弘 (名城大)	小林 甲一 (名古屋学院大)
酒井 邦雄 (愛知学院大)	水谷 重秋 (南山大)	渡辺 慎爾 (三重大)

(計 6名)

[関西部会]

浅田 和史 (立命館大)	清川 義友 (同志社大)	田中 康秀 (神戸大)
土井 教之 (関西学院大)	西田 稔 (関西学院大)	箱田 昌平 (近畿大)
廣江 満郎 (関西大)	松永 征夫 (広島大)	

(計 8名)

[西日本部会]

大城 保 (沖縄国際大)	黒柳 達夫 (福岡大)	杉野 元亮 (九州共立大)
外間 安益 (鹿児島経済大)		

(計 4名)

(合計 33名)

部会幹事

[関東部会]

阿部 望 (東海大)	大岩雄次郎 (東京国際大)	駒井 正晶 (慶應大)
竹内佐和子 (東京大)	谷口 洋志 (中央大)	永井 進 (法政大)
永瀬 伸子 (東洋大)	中村 文隆 (明治大)	三宅 忠和 (日本大)

(計 9名)

[中部部会]

荒山 裕行 (名古屋大) 鶴田 利恵 (四日市大) 水野 晶夫 (名古屋学院大)
家森 信善 (名古屋大)

(計 4 名)

[関西部会]

明石 芳彦 (大阪市立大) 内山 隆夫 (京都学園大) 白川 雄三 (大阪学院大)
長屋 泰昭 (大阪府立大) 藤岡 秀英 (兵庫教育大) 廣田 俊郎 (関西大)
松永 宣明 (神戸大) 吉澤 昌恭 (広島経済大)

(計 8 名)

[西日本部会]

佐々木正廣 (第一経済大) 仁部 新一 (九州共立大) 宮本 昌典 (福岡大)

(計 3 名)

(合計 24 名)

学術機関活動

1. 日本学術会議

第 17 期会員 (本学会推薦者) 柏崎利之輔 (副会長)

植草 益

植草 益

加藤 壽延

2. 日本経済学会連合

柏崎利之輔

加藤 壽延

3. IFSSO (国際社会科学団体連盟)

西野 萬里

ISSC (国際社会科学協議会) 会長 柏崎利之輔

藤井 隆

[資料1]

会員状況

平成11年5月20日現在

1. 会員数

		関東 A	中部 B	関西 C	西日本 D	海外・その他 E	計
現会員	個人会員	606	165	333	120	3	1,277 (1,221)
	団体会員	3	2	1	0	0	6 (6)
	計	609	167	334	120	3	1,233 (1,227)
新入会員	個人会員	19	11	6	5	0	41
	団体会員						
総 計		628	178	340	125	3	1,274

現会員数は昨年度大会以降の訃報者および退会者を減員し、所属変更を計算。

() 内は昨年度大会終了時の会員数。

2. 会員異動

① 訃 報 (届出順)

大塚 勝夫 (早稲田大)	久保 雄志 (筑波大)
岡本 武之 (阪南大)	佐藤 芳雄 (豊橋創造大)
岡本 昌幸 (同志社大)	中村 一雄 (姫路獨協大)
奥田 幸助 (関西大)	古田 巍 (金沢経済大)
	以上 8名

② 退会者 (50音順)

赤松 真次 (大阪成蹊女子短大)	大津寄勝典 (中国短大)
飯尾 要 (大阪経済大)	岡村 稔 (青山学院大)
伊佐 淳 (秋田経済法科大)	奥地 正 (立命館大)
石倉 三雄 (岡山商科大)	榎原 胖夫 (大阪商業大)
石田 壽朗 (帝京大)	椎名 良吉 (筑波大)
井上 温通 (近畿大)	白川 清 (名城大)
太田 英一 (横浜市立大)	高木 邦彦 (日本福祉大)
高崎 仁良 (明治学院大)	廣岡 治哉 (法政大)

立花 雄二	(株)東洋経済新報社)	藤田 晴(なし)
寺尾 晃洋	(関西大)	本田 重美(青山学院大)
土井 泰彦	(文教大)	御園生 等(東京経済大)
十市 勉	(日本社会・経済研究所)	村尾 賢(神奈川大)
並木 信義	(亜細亜大)	和田 穎一(早稲田大)
新澤 秀則	(神戸学院大)	和田 八束(立教大)

以上 28名

③自然退会者:なし

④自然退会よりの再入会:なし

⑤ 所属変更 50音順

名前	所属	部会
あ. 秋元 明	新潟産業大→明治大	A
荒木 一法	早稲田大 大学院→早稲田大	A
い. 家本 博一	南山大→名古屋学院大	B
井手 雅哉	常磐大短大部→常盤大短大	A
伊東 光晴	放送大→福井県立大	A→B
え. 江崎 洋吾	聖徳学園岐阜教育大→岐阜聖徳学園大	B
エリック・D.ラムステッター	関西大→国際東アジア研究センター	C
お. 大石 邦弘	(財)国民経済→富士通総研 経済研究所	A
大沢 真知子	亜細亜大→日本女子大	A
岡村 輿子	文部省統計数理研究所→富山大	B
小野 旭	一橋大→東京経済大	A
き. 樹下 明	技術綜合研究所→東北文化学園大	A
け. 権丈 英子	嘉悦女子短大→アムステルダム大	A
こ. 小竹 裕人	法政大→群馬大	A
小林 勝	新潟福祉医療専門学校→新潟リハビリテーション専門学校	A
さ. 斎藤 雅己	明治大 大学院→明治大	A
坂西 明子	大阪府立大 大学院→奈良県立商科大	C
佐々木昇	愛媛大→福岡大	C→D
佐竹 隆幸	関西外語大→神戸商科大	C
佐藤 浩一	松阪大→なし	B
し. 塩野谷祐一	一橋大→国立社会保障人口問題研究所	A
す. 菅沼 知允	日本アプライドリサーチ研究所→株ジャパンサービス	A
鈴木 力	アイシー・エムシー(有)→ゼネラル・ケーブルインターナショナル社	A
せ. 関川 靖	名古屋文理短大→名古屋文理大	B

た.	瀧澤 菊太郎	中京大→名古屋大	B
	田中 昭一	大阪府議会→大阪府教育委員会	C
ち.	千田 亮吉	東京国際大→明治大	A
つ.	鶴田 康二	長野大→その他	B→A
	鶴田 利恵	静岡英和女学院短大→四日市大	B
と.	土門 晃二	北九州大→早稲田大	D→A
な.	長尾 信吾	なし→吳大	C
	長橋 透	宮崎産業経営大→浜松大	D→B
	中村 まづる	嘉悦女子短大→青山学院大	A
	永合 位行	姫路獨協大→神戸大	C
に.	西山 賢一	市邨学園短大→名城大	B
の.	則長 満	神戸大→追手門学院大	C
は.	畠平 徹	聖徳学園女子短大→岐阜聖徳学園大	B
	浜本 光紹	(財)地球環境戦略研究機関→獨協大	A
	原田 克己	静岡産業大→大妻女子大	A
	原田 統之介	九州工業大→志學館大	D
ひ.	広羽 孝清	東海産業短大→愛知産業大短大	B
ふ.	福本 邦行	大阪教育大→なし	C
	藤井 賢治	島根大→青山学院大	C→A
ま.	松井 範淳	なし→山口県立大	D
	松浦 茂治	愛知学院大→その他	B
	松岡 憲司	大阪経済大→龍谷大	C
み.	宮永 昌男	龍谷大→なし	C
も.	毛里 悅子	早稲田大 大学院→産能短大	A
	森 寛史	筑波大→那須大	A
	森 浩晴	中部女子短大→中部学院大短大	B
	森山 玲子	神戸大大学院→広島経済大	C
や.	矢澤 則彦	東北大→東京国際大	A
	柳川 隆	名古屋学院大→神戸大	B→C
	山本 尚一	香川大→高松大	C
よ.	由川 稔	大東文化大学大学院→なし	A→D
	吉田 靖彦	青山学院大→宮崎産業経営大	A→D
り.	李 捷生	国士館大→大阪市立大	A→C

以上 57 名

3. 平成 10 年度入会申込者名簿 (50 音順)

名前	所属	部
浅野 清彦	東海大	A
新垣 繁秀	広島経済大	C
伊澤 俊泰	名古屋学院大	B
岩崎 祐子	四日市大	B
岩田 厚	現代経済研究センター	A
牛房 義明	中央大 大学院	A
江良 亮	早稲田大 大学院	A
大沼 穂	大手前短大	C
岡田 徹太郎	香川大	C
岡村 秀夫	関西大	C
小柳津 英知	株三菱総合研究所	A

推薦者
島 和俊
川野辺 裕幸
千葉 昌夫
吉田 義宏
横井 弘美
小林 甲一
鬼頭 浩文
鶴田 利恵
加藤 寛
大村 達彌
五井 一雄
田中 廣滋
堀口 建治
田村 貞雄
伊代田 光彦
津田 直則
八坂 雅充
神野 直彦
廣江 満郎
守谷 基明
小林 俊哉
田村 貞雄

兼子 良夫	熊本学園大	D	守谷 基明
川崎 一泰	法政大 大学院	A	田中 昭一
金城 盛彦	東海大	A	黒川 和美
藏田 幸三	千葉商科大 大学院	A	原田 博夫
栗林 徹	立正大 大学院	A	島 和俊
顧 懿	専修大 大学院	A	川野辺 裕幸
小林 好宏	札幌大	A	加藤 寛
小山 博之	静岡産業大	B	影山 優一
佐藤 郁夫	札幌大	A	藤井 隆
SANDAGDORJ.亜細亜大 大学院		A	福岡 克也
BAYARBAATAR			萩原 稔
菅田 詳	経済企画庁	A	吉家 清次
鈴木 英雄	静岡産業大	B	飯田 隆雄
武内 憲治	敬愛大	A	高橋 誠一
武田 仁美	南山大 大学院	B	山村 學
田中 隆之	専修大	A	近藤 尚武
田中 武憲	名城大	B	飯田 隆雄
玉村 雅敏	慶應義塾大 大学院	A	高橋 誠一
千年 篤	東海大	A	加藤 壽延
千葉 隆生	札幌大	A	名取 昭弘
張 星源	神戸大	C	牛丸 聰
寺西 國明	名古屋大 大学院	B	松谷 萬太郎
中川 瓦	専修大 大学院	A	山村 學
中嶋 則夫	広島経済大	C	近藤 尚武
野田 英雄	九州大 大学院	D	藤岡 明房
			仁平 耕一
			花井 敏
			山田 正次
			鶴田 俊正
			吉家 清次
			有田 辰男
			大西 幹弘
			加藤 寛
			大村 達彌
			小崎 敏男
			立原 繁
			飯田 隆雄
			高橋 誠一
			新庄 浩二
			田中 康秀
			眞継 隆
			鶴田 利恵
			正村 公宏
			鶴田 俊正
			千葉 昌夫
			吉田 義宏
			大住 圭介
			片桐 昭司

林 正寿	早稲田大	A	西野 万里
菱田 尚行	慶應義塾大 大学院	A	黒川 和美
二村 英夫	広島市立大	C	大村 達弥
牧瀬 稔	麗澤大 大学院	A	山田 太門
牧野 好洋	静岡産業大	B	櫟本 功
枿永 佳甫	九州大 大学院	D	大野 喜久之輔
松本 源太郎	札幌大	A	鈴木 幸
宮 三康	札幌大	A	碓井 瘤
村上 寿来	神戸大 大学院	C	山村 學
矢野 光	九州国際大	D	近藤 尚武
山方 竜二	慶應義塾大 大学院	A	大住 圭介
山村 謙嗣	名古屋学院大 大学院	B	片桐 昭司
山本 奈実	名古屋大 大学院	B	高橋 誠一
山本 恒裕	千葉商科大	A	飯田 隆雄
義永 忠一	関西大 大学院	C	飯田 隆雄
李 海珠	福岡国際大	D	高橋 誠一
渡辺 純子	静岡大	B	丸谷 冷史
			小林 甲一
			施 昭雄
			大里 仁士
			木村 達弥
			高梨 和絃
			横井 弘美
			小林 甲一
			眞継 隆
			鶴田 利恵
			加藤 寛
			影山 優一
			田中 充
			佐竹 隆幸
			藤井 隆
			横井 弘美
			山下 隆
			寺村 泰

以上 52 名

日本経済政策学会 平成10年度 決算書

(平成10年4月1日～平成11年3月31日)

(単位:円)

収 入		
適 用	10年度予算	決算案
前年度繰越金	6,832,606	6,832,606
年報回転基金	1,870,440	1,870,440
新規事業積立金	1,000,000	1,000,000
予備費	3,962,166	3,962,166
会費	8,800,000	9,632,230
団体	300,000	350,000
個人	8,500,000	9,282,230
出版研究助成金	500,000	500,000
名簿・選挙積立余剰金	0	309,308
利息等	50,000	40,917
総 計	16,182,606	17,315,061

支 出		
適 用	10年度予算	決算案
大会費	2,100,000	2,100,000
部会費	540,000	540,000
関東部会	150,000	150,000
中部部会	120,000	120,000
関西部会	150,000	150,000
西日本部会	120,000	120,000
委員会費	200,000	110,630
組織委員会	50,000	0
国際交流委員会	50,000	0
出版編集委員会	100,000	110,630
書評委員会	20,000	0
レフュージュ費	80,000	110,630
年報刊行費	3,600,000	3,658,360
出版社支払	3,400,000	3,558,360
年報編集事務費	100,000	100,000
年報研究費	100,000	0
学術会議研究連絡費	50,000	50,000
学会連合分担金	35,000	35,000
本部事務費	2,400,000	2,005,747
事務諸費	1,200,000	1,265,311
印刷費	300,000	197,131
通信費	500,000	292,865
会議費	400,000	250,440
名簿・選挙積立金	600,000	600,000
小 計	9,525,000	9,099,737
次年度繰越金	6,657,606	8,215,324
年報回転基金	1,900,000	1,908,192
新規事業積立金	2,000,000	3,000,000
予備費	2,757,606	3,307,132
総 計	16,182,606	17,315,061

名簿・選挙費用積立金(特別会計)

(単位:円)

収 入	支 出
前期余剰金	309,308
平成10年度積立金	600,000
利息	113
909,421	909,421
	一般会計への返金
	309,308
	次年度繰越金
	600,113
	909,421

上記の通り相違ないことを確認いたしました。 平成11年4月26日 神野 直彦
西田 稔

日本経済政策学会 平成11年度 予算書

(平成11年4月1日～平成12年3月31日)

(单位:円)

支 出	
大会費	2,100,000
部会費	540,000
関東部会	150,000
中部部会	120,000
関西部会	150,000
西日本部会	120,000
委員会費	200,000
組織委員会	50,000
国際交流委員会	50,000
出版編集委員会	100,000
書評委員会	20,000
レフェリー制諸費	80,000
年報刊行費	3,600,000
出版社支払	3,400,000
年報編集事務費	100,000
年報研究費	100,000
学術会議研究連絡費	50,000
学会連合分担金	35,000
本部事務費	2,400,000
事務諸費	1,200,000
印刷費	300,000
通信費	500,000
会議費	400,000
名簿・選挙積立金	600,000
小 計	9,525,000
次年度繰越金	8,160,324
年報回転基金	1,940,000
新規事業積立金	4,000,000
予備費	2,220,324
総 計	17,685,324

名簿・選挙費用積立金(特別会計)

(単位:円)

収 入	支 出
前年度繰越金	600,113
平成11年度積立金	600,000
利息	300 次年度繰越金 1,200,413
	1,200,413 1,200,413

名簿・選挙関係決算書 (平成 7 年 5 月～平成 10 年 11 月)

(単位 : 円)

収 入		支 出	
3年間積立金	1,8000,000	会議費・旅費	234,247
利子	7,397	印刷費	672,552
		通信費	560,058
		事務費	31,232
		繰越金	309,308
合 計	1,807,397	合 計	1,807,397

上記の通り相違ないことを確認いたしました。

平成 10 年 11 月 30 日 会計監事 神野 直彦
西田 稔

全国大会・部会研究会のご案内

第 57 回全国大会

1. 日 時 : 2000 年 5 月 27 日 (土) 、 28 日 (日)
2. 場 所 : 沖縄国際大学
3. 大会準備委員長 : 比嘉 堅 理事
4. 連絡先 : 沖縄国際大学 商経学部 梅井 道生

〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾 2-6-1

Tel & Fax : 098-893-4230

E-mail : umei@okiu.ac.jp

関東部会

1. 研究会

日 時：2000年1月29日（土）

場 所：中央大学駿河台記念館

テーマ：未 定

2. 常務理事・幹事会

日 時：2000年1月29日（土）上記研究会終了後～

場 所：中央大学駿河台記念館

中部部会

第34回中部地方大会

①見学会

日 時：1999年11月12日（金） 14:00～16:00

場 所：日本ガイシ AC工場

②研究報告会

日 時：1999年11月13日（土） 9:30～18:00

場 所：名城大学天白キャンパス 10号館3階第2大会議室

関西部会

1. 工場見学会

日 時：1999年11月2日（火） 15:00～18:00

場 所：アサヒビール 吹田工場

2. 研究会

日 時：1999年12月4日（土）

場 所：関西大学100周年会館

西日本部会

第66回秋期大会

日 時：1999年9月11日（土） 12:00～17:30

場 所：福岡大学文系センター

常務理事・幹事会

研究報告会

日本学術会議 経済政策研究連絡委員会 シンポジウム開催のご案内

日本学術会議第3部経済政策研究連絡委員会主催のシンポジウム

開催日時：1999年11月26日（金） 9:30～17:30

開催場所：日本学術会議 大会議室

テーマ：「新しい社会経済システムと経済政策学」

<プログラム>

◎開会の辞：植草 益（東洋大学）

◎基調講演：田中啓一氏（日本大学） 「日本経済のストック化の評価と課題」

◎第1セッション

座長：加藤壽延（亜細亜大学）

第1報告「民営化政策の社会経済システム分析」（国際公共経済学会）

報告者：松原 聰（東洋大学） 討論者：野村宗訓（関西学院大学）

第2報告「経済システム転換と中小企業政策の再構築」（日本中小企業学会）

報告者：黒瀬直弘（豊橋創造大学） 討論者：寺岡 寛（中京大学）

◎第2セッション

座長：伊藤セツ（昭和女子大学）

第1報告「自己決定と社会的共同性—20世紀における労働と福祉ー」（社会政策学会）

報告者：佐口和郎（東京大学） 討論者：中川 清（慶應義塾大学）

第2報告「生活のゆたかさとケイパビリティについて」（生活経済学会）

報告者：朝日譲治（明海大学） 討論者：藤野次雄（横浜市立大学）

◎第3セッション

座長：酒井泰弘（筑波大学）

第1報告「移行経済と改革思想の混乱—制度論の視点からー」（ロシア・東欧学会）

報告者：竹下公視（関西大学） 討論者：福田敏浩（滋賀大学）

第2報告「政策評価の新しい展開」（日本計画行政学会）

報告者：佐藤誠三郎（政策研究大学院） 討論者：岸本修平（大蔵省）

◎総括討論

座長：大野喜久之輔（広島市立大学）

座長：熊田禎宣（東京工業大学）

◎閉会の辞：藤井弥太郎（慶應義塾大学）

日本経済学会連合 国際会議派遣費用補助制度のご案内

日本経済学会連合は、加盟学会の会員に対して、毎年2回（各回数件）、国際会議への派遣費用（往復渡航・宿泊費）の補助金を支給している。この補助制度に応募する会員は、各部会事務局に申請書類が準備されているので、これに必要事項を記入のうえ、所属部会事務局宛に提出されたい。部会ならびに本部の審査を経たのちに、本部事務局が、申請書類を日本経済学会連合事務局に送付する。

なお、申請にあたっては、派遣先の国際会議が申請学会の公認したものであること、申請者が同会議での報告者または討論者であることを要する。

申請の締切は、毎年6月20日と2月末日であるので、その1ヶ月前までに申請書類を部会事務局に提出されたい。

安倍フェローシップ 奨学研究者募集のご案内

安倍フェローシップは、故安倍晋太郎元外務大臣の提案で設立された「国際交流基金日米センター」の事業であり、日米の政策指向型研究または比較研究をする研究者15～20名に、研究費、渡航費、滞在費および給与充当分を支給するものである。申請者は、日米のいずれかに研究の拠点をもち、博士号ないし専門分野での同等の経験を有することを要する。申請書類提出期限は、毎年9月1日である。

募集要項や申請書類の請求ならびに問い合わせは、下記に連絡されたい。

安倍フェローシップ・プログラム東京事務所

〒107-6021 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル20階

国際交流基金日米センター内

Tel. 03-5562-3506 Fax. 03-5562-3504

なお、申請にあたっては、日本経済政策学会の会員であることを明記されたい。

《本部事務局からの連絡事項》

1. 所属及び住所の変更・訂正について

- ・ 変更・訂正等があった場合は、会費納入用払込用紙の通信欄に、その旨を明記していただきか、改めて書面(ハガキ、FAX、Eメール等)でご連絡ください。
- ・ 会員名簿のデータは、本部事務局で一元的に管理していますので、変更・訂正は必ず本部事務局までご連絡下さい。

2. 事務局では、入会希望の方に「入会手続きのご案内」、「入会申込書」、「会費払込用紙」の3部を揃えてお渡ししています。各会員の方々へ入会のお問い合わせがありました際には、本部事務局あるいは各部会事務局にてお取り寄せいただきますようご案内ください。

※入会申込書は、ホームページから取り出すことも可能です。（PDF形式）

3. 次年度第57回全国大会についてのご質問等は、前記の全国大会準備委員会までお問い合わせください。

4. 本部事務局へのお問い合わせは、電話のほか、郵便、FAX、Eメールでも受付ています。ただし、直接電話でお問い合わせの場合は、10:00～15:00の時間でお願いいたします。

5. その他、ホームページには、本学会の活動についての情報や資料が掲載されていますので、そちらもご覧ください。

日本経済政策学会ホームページ：

<http://www.ngu.ac.jp/jepa/index.htm>

日本経済政策学会

本部・部会事務局連絡先

本部事務局： 〒480-1298 愛知県瀬戸市上品野町 1350

名古屋学院大学産業科学研究所気付 横井 弘美

Tel 0561(42)0353 (研究所事務室) ; 0561(42)0351 * 3302 (横井研究室直通)

Fax 0561(41)1953

Home Page アドレス <http://www.ngu.ac.jp/jepa/index.htm>

E-mail アドレス yokoi@ngu.ac.jp

関東部会： 〒108-0073 東京都港区三田 2-14-5 フロイント三田 1011

現代経済研究センター 加藤 寛

Tel. 03(3454)6522 Fax. 03(3456)5400

Home Page アドレス <http://www.ef.cuc.ac.jp/seisaku>

中部部会： 〒464-8602 名古屋市千種区不老町 1

名古屋大学大学院多元数理科学研究科 真継 隆

Tel. 052(789)5392 Fax. 052(789)5392

関西部会： 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

神戸大学経済学部 丸谷 治史

Tel. 078(803)6854 Fax. 078(803)7293

西日本部会： 〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1

福岡大学経済学部 施 昭雄

Tel. 092(871)6631 内線 4208 Fax. 092(864)2904

日本経済政策学会ニュースレター No.13 (1999年9月)

編集発行：日本経済政策学会本部事務局

〒480-1298 愛知県瀬戸市上品野町 1350

名古屋学院大学産業科学研究所気付 横井 弘美

Tel 0561(42)0353 (研究所事務室) Fax 0561(41)1953

E-mail アドレス yokoi@ngu.ac.jp